

学園だより

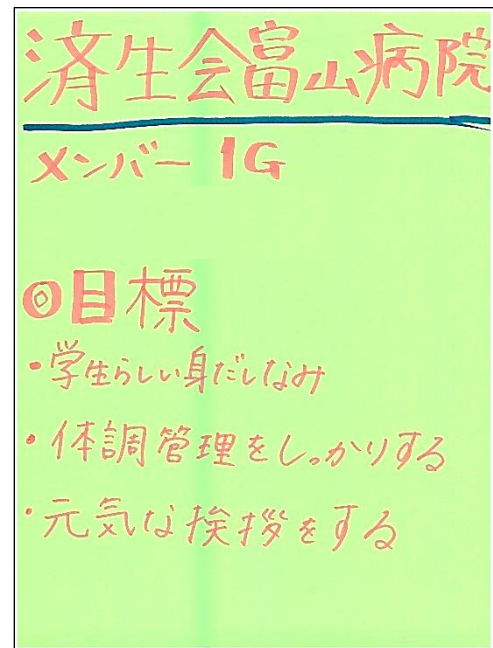
准看護学科1年生は、入学式の翌日から新入生オリエンテーションが行われ、学校生活を送るにあたっての学則などの説明を受け、授業も始まりました。基礎看護技術Iの科目の、バイタルサイン測定の単元では、互いに脈をとり合いました。実施中は、真剣に相手の脈拍が触知できる部位を探し、動脈の走行についても学習しました。バイタルサイン測定の演習を通して、看護学校に入学したということを改めて実感しているようでした。また、観察・記録・報告の単元では城址公園と松川辺りへ行きました。桜を愛でるだけでなく、震災の影響など公園一帯の様子を観察し、限られた時間の中で観察した情報を正しく分かりやすく記録し報告することの難しさを学びました。天気は快晴でかつ桜は満開で、教室を離れて春を感じつつ、楽しみながらの学びになりました。

准看護学科2年生は、5月10日から臨地実習が始まりました。実習開始に向けてのオリエンテーションの中で、実習グループに分かれてグループの目標を決め実習に向けての決意表明を明記し、それぞれ発表しました。12月までの長期間にわたる実習中には、紆余曲折することが多かれ少なかれあると思います。そんな時には、今回

の目標を忘れず、メンバーと協力し合いながら進んでほしいと思います。



〔基礎看護技術 I 松川辺り〕



〔実習目標を掲示〕

看護学科3年生は、4月からこれまでの各論の実習に加え、老年看護学実習、在宅看護論実習が始まりました。これまでの実習で学びを受けて、残り半年の実習期間を充実させられるよう、取り組んでいきます。

看護学科2年生は4月1日より講義が始まりました。3月中旬に東京へ1泊2日の研修旅行に行き、クラス内で学生間の絆が強まったように感じられます。新カリキュラム生であり、昨年までとは異なる科目が増えていますが、9月からの実習に備え、学生らは一生懸命取り組んでいます。

看護学科1年生は4月3日に入学し、4日より講義が始まりました。11日には校長オリエンテーション、16日には校内で健康診断が

行われました。校長オリエンテーションでは、「ストレスとうつ病」について講義を聴講しました。1年生は半分以上が本校の准看護学科から進学した学生ですが、他校から入学した学生や准看護師資格を取得し、しばらく勤務してから入学した学生もいます。学生たちは4月から新しい環境になり、多少なりともストレスと感じていると思いますが、この学びを活かし、対処してほしいと思います。



〔校長オリエンテーション〕



〔健康診断の様子〕

《学校行事》

6 / 5 (水) 准EPTA総会

6 / 13 (木) 准学校説明会

6 / 15 (土) 看護研修会 (慢性期医療研修)

6 / 25 (火) 准2年生社会福祉施設実習開始

7 / 12 (金) ㊦ 3年生在宅看護論実習Ⅱ (保健所) 終了

7 / 1 8 (木) 准 看 ナイトオープンキャンパス

7 / 1 9 (金) 終講、看 3年生老年看護学実習終了

7 / 2 1 (日) 准 看 オープンキャンパス

7 / 2 6 (金) 看 3年生在宅看護論実習 I (訪問看護ステーション) 終了